仙台市事業所実態調査

<留意事項>

名称に支社・支店名が記載されている場合は、以下のすべての設問について、当該支社・支店に限定 してお答えください。

1 企業概要に関すること

設問 1-1 貴社の概要を 2025 年 10 月 1 時点でご記入またはあてはまるものを 1 つ選び、番号に \bigcirc をつけてください。

なお、名称に支社・支店名が記載されている場合は、当該支社・支店に限定してお答えください(以下 設問も同様です)。

(1) 創業年 ※1	西暦 年	:		
(2)代表者	【年齢】			
	1. 30 歳未満	4.50~59歳		
	2. 30~39 歳	5.60~69歳		
	3.40~49歳	6.70歳以上		
	【性別】			
	1. 男			
	2. 女			
	3. 回答しない			
(3)従業員数 ※2	豆八	常用	吃味豆田 老 火 4	
	区分	正社員等	正社員等以外 ※3	臨時雇用者 ※4
	男(うち外国人)	人(人)	人(人)	人(人)
	女 (うち外国人)	人(人)	人(人)	人(人)
(4)資本金	1. 個人事業主	4.	1,000~5,000 万円	未満
	2. 100 万円未満	5.	5,000 万円~1億円	月未満
	3. 100~1,000 7	5円未満 6.	1億円以上	
(5)年間売上高 ※5	1. 1,000 万円未	満 6.	10~20 億円未満	
	2. 1,000~3,000	7. 万円未満 7.	20~50 億円未満	
	3. 3,000~5,000	万円未満 8.	. 50~100 億円以上	
	4. 5,000 万~1	億円未満 9.	. 100 億円以上	
	5.1~10 億円未	満		

- ※1 法人設立以前から創業している場合は、その創業(事業を始めた)年をお答えください。
- ※2 出向・派遣を除き、該当する従業員がいない場合は「0」と回答してください。
- ※3 契約社員・パート・アルバイトの人数をお答えください。
- ※4 常用雇用者以外の雇用期間が1か月未満または日々雇用の人数をお答えください。
- ※5 直近決算期の年間売上高をお答えください。

設問 1-2 現在の主たる業種(原則として、日本標準産業分類の大分類に基づくもの)について、あてはまるものを 1 つ選び、番号に \bigcirc をつけてください。

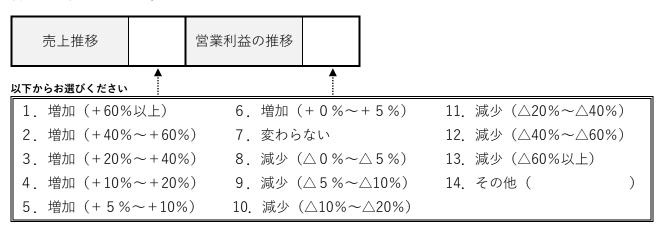
※日本標準産業分類の詳細については、下記をご参照ください。(https://www.e-stat.go.jp/classifications/terms/10)

- ※「卸売業、小売業」に該当する方は、中分類の「卸売業」又は「小売業」のいずれかの業種を選択してください。
- ※「宿泊業、飲食サービス業」に該当する方は、中分類における「宿泊業」の方は「宿泊業」を、 「飲食店」及び「持ち帰り・配達飲食サービス業」に該当する方は「飲食サービス業」を選択してください。

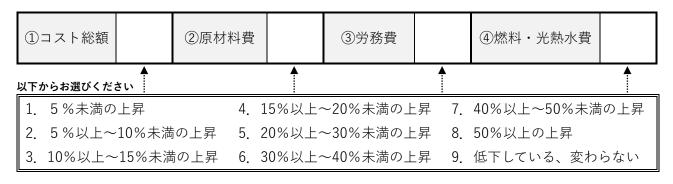
1. 鉱業、採石業、砂利採取業	10. 不動産業、物品賃貸業
2. 建設業	11. 学術研究、専門・技術サービス業
3. 製造業	12. 宿泊業
4. 電気・ガス・熱供給・水道業	13. 飲食サービス業
5. 情報通信業	14. 生活関連サービス業、娯楽業
6. 運輸業、郵便業	15. 教育、学習支援業
7. 卸売業	16. 医療、福祉
8. 小売業	17. サービス業(他に分類されないもの)
9. 金融業、保険業	18. その他 ()

2 経営状況に関すること

設問2−1 直近3年間の売上及び営業利益の推移について、あてはまるものをそれぞれ1つ選び、 番号でお答えください。



設問2-2 3年前(2022年)と比べて、同じ商品・サービスを提供するためのコスト(①コスト総額、②原材料費、③労務費、④燃料・光熱水費)はどれくらい上昇していますか。あてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号でお答えください。



設問2-3 直近3年間(2022 年以降)において、商品・サービスへの価格転嫁の状況について、コ スト上昇分のうち、どれくらい価格転嫁できていますか。あてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号 でお答えください。

1) = 7	スト総額		②原材料費		③労務費		④燃料・光	熱水費	
以下から	お選びくだ	さい				A			
1. 全	額転嫁し	ている			5. 0~2割	訓未満を朝	伝嫁している		
2. 8	割~10 割	削未満を軋	伝嫁している		6. 全く価格	各転嫁でる	きていない		
3. 5割~8割未満を転嫁している 7. コストが上昇していないため、価格転嫁が					家が不要				
4. 2	割~5割	未満を転	嫁している						

3 経営方針・事業に関すること

設問3−1 2030年までの自社の成長に関する意向について、あてはまるものを1つ選び、番号に○ をつけてください。

1. 早期に高い成長を実現したい

- 3. 成長にこだわらず現状を維持したい
- 2. 時間をかけて安定的な成長を実現したい 4. 衰退期にあり現状維持は困難

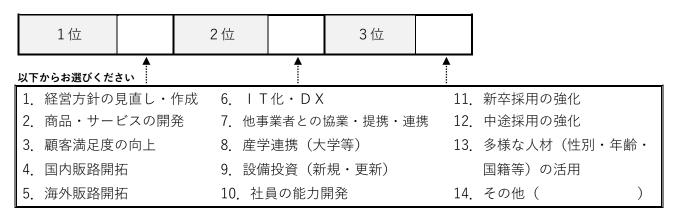
設問3−2 2030年までの経営方針について、あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてくださ い。なお、ここで言う「事業」とは企業が営む経営活動全体(販路拡大、生産能力増強、多角化、差 別化等含む)を指します。

1. 事業を拡大していく予定

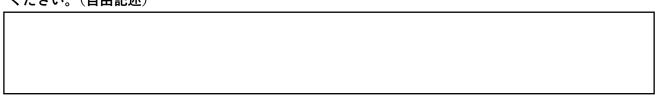
- 3. 事業拡大する意向がない
- 2. 事業拡大したいが、経営資源がないため拡大 できない
- 4. 未定

▶ 【設問3-2で、「2.事業拡大したいが、経営資源がないため拡大できない」を選択した方のみ】 設問3−3 事業を拡大できない理由について、あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてく ださい(複数回答可)。

1. 人材が不足しているため (不足する概ねの人数と内容を具体的に:) 例:経営企画○人、営業○人、後継者や経営に関する相談相手等 2. 資金が不足しているため 3. 自社が属する業種の成長が見込めないため 4. 具体的な成長事業を立案することができないため 5. その他() 設問3-4 2030年までに新たに実施または強化したい主な取り組みについて、特に重視したい順に 上位3位までを番号でお答えください。



設問3-5 設問3-4で回答した取り組みを進める上で支障となっていることがあれば、お聞かせ ください。(自由記述)



設問3-6 経営上の課題について、重要度の高い順に上位3位までを番号でお答えください。



設問3-7 商圏範囲(来街・来店している顧客の居住範囲)について、現在の商圏範囲及び今後重視 したい商圏について、上位3位までを番号でお答えください。

現在の商圏範囲 売上高に占める割合が大きい順に <u>上位3つ</u> をご記入ください。	1位		2位		3位	
・・・・ 今後重視したい商圏 重要視している順に上位3つを選択してくださ い。現在の商圏範囲と同じ回答でも構いません。	1位		2位		3位	
以下からお選びください		•		•		
1. 仙台市内 3. 東北地	方(宮城県		5. その	他国内地域	 或	

2. 宮城県内(仙台市以外) 4. 首都圏 (一都三県*) 6. 海外 (主な国・地域:

※東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県

設問3-8 設問3-7で回答した「今後重視したい商圏」を重要視している理由について、あてはま るものをすべて選び、番号に○をつけてください(複数回答可)。

- 1. 顧客や地域との関係性を深めたい
- 2. 既存取引先が多く、販路拡大の可能性が高い
- 3. 競合が比較的少なく、自社の強みを発揮しやすい
- 4. 人材・資源の確保、取引・物流の利便性が高い
- 5. 商圏・調達活動エリア人口の増加・減少
- 6. 新たな顧客層・市場の拡大が期待できる
- 7. 自社事業分野の転換・多角化
- 8. 事業転換や新分野進出のきっかけにしたい
- 9. 事業継続のための地域リスク分散(BCP、経済安全保障)
- 10. その他(

設問3−9 協業・連携に関する実績・意向について、あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけ てください。

※本調査における「協業・連携」には、業務提携(生産連携、技術連携等)、資本提携、産学連携等を対象とし、業務委 託(アウトソーシング)やM&Aは含みません。

- 1. 実施したことがあり、今後も実施したい
- +3. 実施したことはないが、今後は実施したい
- 2. 実施したことはあるが、今後は予定がない 4. 実施したことはなく、今後も予定はない

▶ 【設問3-9で、「1.実施したことがあり、今後も実施したい| または「3.実施したことはない が、今後は実施したい」を選択した方のみ】

設問3-10 協業・連携で期待することについて、あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけて ください(複数回答可)。

- 1. 新事業モデル・イノベーション(研究開発等)の創出
- 2. 経営基盤強化(経営管理手法の高度化や業務改革等)
- 3. 営業・販売力の向上(販路開拓やブランド力強化)
- 4. 生産・開発能力、生産性向上(規模の経済、コスト低下)
- 5. 人材確保・育成
- 6. 能力開発・モチベーションの向上
- 7. その他(

--▶ 【設問3-9で、「2~4」を選択した方のみ】

設問3-11 協業・連携を阻むボトルネックについて、あてはまるものをすべて選び、番号に○をつ けてください(複数回答可)。

1. 人材が不足している

5. 連携先・仲介者が見つからない

2. 予算が不足している

- 6. 過去に実施したが成果が出なかった
- 3. 自社の技術やノウハウの流出の可能性がある
- 7. その他(

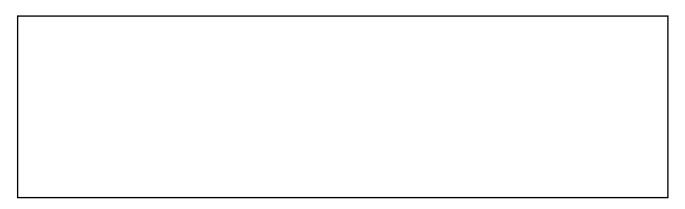
)

- 4. 自社内に他社が活用できる技術やノウハウがない
- 8. 特になし

設問 3-12 立地場所として仙台市をどう評価していますか。以下の項目ごとにあてはまるものを1つ選び、番号に \bigcirc をつけてください。

	評価する	ある程度 評価する	あまり 評価しない	評価しない	わからない
1. 市場(商圏)の規模	1	2	3	4	5
2. 首都圏等とのアクセスの良さ	1	2	3	4	5
3. 東北各県とのアクセスの良さ	1	2	3	4	5
4. 人脈・ネットワークの構築のしやすさ	1	2	3	4	5
5. 企業間連携のしやすさ	1	2	3	4	5
6. 労働力の確保のしやすさ	1	2	3	4	5
7. 労働力の質の高さ	1	2	3	4	5
8. 用地確保のしやすさ	1	2	3	4	5
9. 賃料が比較的安価	1	2	3	4	5
10. 生活環境の良さ	1	2	3	4	5
11. 総合評価	1	2	3	4	5

設問 3-13 ビジネスを行う上での仙台市の強み・弱みや将来性・不安点について、お気づきのことがありましたら自由にお聞かせください。(自由記述)



4 人材に関すること

設問 4-1 直近 3 年間(2022 年以降)の人材の応募状況及び採用状況の全体感について、あてはまるものを 1 つ選び、番号に \bigcirc をつけてください。

- 1. 求める人材・人数の応募があり、採用できている
- 2. 求める人材・人数ではないが、応募があり、採用できている
- 3. 応募はあるが求める人材・人数ではないため、採用していない
- 4. 応募がない
- 5. 採用活動を行っていない
- 6. その他(

設問4-2 現在の人材の過不足状況について、以下の区分ごとに最もあてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

		不足	やや不足	適正	やや過剰	過剰	わから ない	該当業務 なし
_	若手	1	2	3	4	5	6	7
年代	中堅	1	2	3	4	5	6	7
10	ベテラン	1	2	3	4	5	6	7
	①経営企画	1	2	3	4	5	6	7
	②内部管理	1	2	3	4	5	6	7
業	③財務・会計	1	2	3	4	5	6	7
業務内容	④情報システム	1	2	3	4	5	6	7
容	⑤研究開発・設計	1	2	3	4	5	6	7
	⑥営業・販売・サービス	1	2	3	4	5	6	7
	⑦生産・運搬	1	2	3	4	5	6	7
	全体	1	2	3	4	5		

<用語説明>

	70.71						
年代	若手 中堅 ベテラン	業種や組織の基準に照らしてご回答ください。					
	①経営企画	経営計画の立案、新しい分野・市場への進出、リスク管理、外部との折衝等、 企業の「経営」全般を統括する業務。					
	②内部管理	総務・人事、そのほか社内の部署間の調整・統制等を担う業務。					
Alle	③財務・会計	財務・会計の管理、経理を担う業務。					
業務内容	④情報システム	自社のホームページの管理、受発注システムの管理等、経営全般における IT 活用や、企業内のシステム管理を担う業務。					
	⑤研究開発・設計	既存の製品・サービスの高付加価値化やコスト低減を担う業務。 新製品・サービスの開発・設計を担う業務。					
	⑥営業・販売・サービス	自社の製品・サービスの取引や営業を担う業務(法人向け・個人向けを含む)。 販路開拓やマーケティングを担う業務。					
	⑦生産・運搬	製品の製造や運搬等を実地で担う業務。					

設問 4-3 設問 4-2 の「年代」、「業務内容」のうち、それぞれ特に不足している人材をお答えください。

【年代】 最も不足している年代1つに〇 ※年代の定義は業種や組織の基準に照らしてご回答ください

1. 若手 2. 中堅 3. ベテラン

【業務内容】 人材が不足している業務内容の上位3位までを番号でお答えください

1位		2位		3位		
以下からお選びくだる	≜ きい		•		A	
1. 経営企画	3	.財務・会計	5	. 研究開発・詞	设計	7. 生産・運搬
2. 内部管理	4	. 情報システム	. 6	5. 営業・販売	・サービス	ζ

設問 4-4 直近 3 年間(2022 年以降)の人材の定着・離職状況について、以下の区分ごとに最もあてはまるものそれぞれ 1 つ選び、番号に \bigcirc をつけてください。

		離職者はほとんど いない	離職者は一部いる が、経営に大きな 影響はない	離職者が多く、 経営に悪影響が出 ている	担当業務なし
_	若手	1	2	3	4
年代	中堅	1	2	3	4
10	ベテラン	1	2	3	4
	①経営企画	1	2	3	4
	②内部管理	1	2	3	4
業	③財務・会計	1	2	3	4
業務内容	④情報システム	1	2	3	4
容	⑤研究開発・設計	1	2	3	4
	⑥営業・販売・サービス	1	2	3	4
	⑦生産・運搬	1	2	3	4
	全体	1	2	3	

設問 4-5 働き方に関する制度や評価の実施状況について、以下の区分ごとにあてはまるものをそれぞれ 1 つ選び、番号に \bigcirc をつけてください。

		実施している	一部実施して いる	検討中	実施予定なし
	1.フレックスタイム制度 ※1	1	2	3	4
勤 務	2. 時差出勤制度	1	2	3	4
•	3. テレワーク制度	1	2	3	4
休暇制度	4. 正社員短時間勤務制度	1	2	3	4
度	5. 有給休暇取得促進策	1	2	3	4
	6. 従業員の副業・兼業制度	1	2	3	4
評	7. 人事評価制度の整備	1	2	3	4
制度加	8.職務等級制度の導入 ※2	1	2	3	4
ළ 処 遇	9. 職能資格制度の導入 ※3	1	2	3	4
育等児	10. 育児と仕事の両立支援(法定以上)	1	2	3	4
女 ・	11. 介護と仕事の両立支援(法定以上)	1	2	3	4
援介護	12. 病気の治療と仕事の両立支援	1	2	3	4
	13. 研修制度、資格取得制度	1	2	3	4
その他	14. 越境学習制度 ※4	1	2	3	4
	15. 1on1 ミーティング	1	2	3	4

^{※1 「}フレックスタイム制度」とは、一定の期間についてあらかじめ定めた総労働時間の範囲内で、労働者が日々の始業・終業時刻、労働時間を自ら決めることのできる制度のこと。

^{※2 「}職務等級制度」とは、社員の職務や業務によって等級を設定し、人事評価を行う制度のこと。

^{※3 「}職能資格制度」とは、職務遂行能力により従業員を格付けする人事評価制度のこと。

^{※4 「}越境学習制度」とは、所属企業に戻ることを前提として、一時的に越境先(所属組織と組織文化が大きく異なるスタートアップ、NPO等)において良質な経験をすることで、新たな視点やスキルを身に着けること。

兄について、あてはまるものを1つ選び、番号に○を
が低いものから高いものの順番に並んでいます。
算入、事業で得られる社内のデータや外部のビッグデータの利活
技術を活用した開発生産工程の改善により、自社の業務の一部
 おり、デジタル化には取り組めていない
した業務環境に移行している
析に取り組んでいる で管理しながら、業務を効率化
競争力強化に取り組んでいる 取路拡大や新製品開発
めるにあたっての課題について、あてはまるものをすべ
可)。
6. 経営者や従業員の意識・理解が足りない
7.IT スキル・知識が不足している
8.業務内容に合った IT 技術・サービスがない
9. その他(
J. (5) 18 (

6 仙台市及び(公財)仙台市産業振興事業団に関すること

設問 6-1 仙台市及び外郭団体である(公財)仙台市産業振興事業団 *1 の下記の施策について、活用(認知)状況等について、以下の項目ごとにあてはまるものを1つ選び、番号に \bigcirc をつけてください。

取組の詳細については、市ホームページ(https://www.city.sendai.jp/kezai-chose/jigyosha/kezai/bijinesu/kankyo.html)をご覧ください。



				¬				1	
	活用	(認知)	状況 :	▼活	用経験	がある	場合	▼ 活用経験力	がない場合
施策名		知ってい るが活用 したこと はない	知らない	効果が	ある程 度効果 があっ た		効果が なかっ た	今後活用したい	活用する予定がない
1. 業務効率化支援 (デジタル化や業務効率向けコンサルティング・補助金等)	1	2	3	1	2	3	4	1	2
2. 成長支援 (中核企業輩出等に向けたコン サルティング支援 等)	1	2	3	1	2	3	4	1	2
3. 資金調達・事業継 続支援 (円滑な資金調達/事業承継セ ミナー 等)	1	2	3	1	2	3	4	1	2
4. 商品開発支援 (新東北みやげコンテスト/御 用聞き型企業訪問 等)	1	2	3	1	2	3	4	1	2
5. 国内販路開拓支援 (展示会出展支援/バイヤーと の個別マッチング支援等)	1	2	3	1	2	3	4	1	2
6. 海外展開支援 (ニーズ調査・テストマーケティング等支援/助成金等)	1	2	3	1	2	3	4	1	2
7. 人材確保定着支援 (合同企業説明会・マッチング イベント/奨学金返還支援等)	1	2	3	1	2	3	4	1	2
8. 組織力強化支援 (人材獲得等セミナー・コンサ ルティング/組織開発 等)	1	2	3	1	2	3	4	1	2
9. 商店街活性化促進 (一番町四丁目拠点性向上 「Bang BAR SENDAI」/店前 改善支援等)	1	2	3	1	2	3	4	1	2
10. 先端技術の活用 (先端技術やデータ利活用に よる新事業創出/高度 IT 人材 育成 等)	1	2	3	1	2	3	4	1	2

			<u> </u>	7					
	活用	(認知)	状況 :	▼ 活用	▼ 活用経験がある場合			▼活用経験がない場合	
施策名	がある	知ってい るが活用 したこと はない	知らない	効果が	ある程 度効果 があっ た	効果が	効果が なかっ た	今後活用したい	活用する予定 がない
11. デジタル化支援 (IT 人材確保支援/IT 企業プロ モーション支援等)	1	2	3	1	2	3	4	1	2
12. 起業家・スタート アップ支援 (仙台スタートアップスタジオ 推進/起業支援センターアシ☆ スタでの相談支援等)	1	2	3	1	2	3	4	1	2
13. リサーチコンプレ ックス ^{※2} 形成促進 (ウェットラボ整備/東北大学 IIS 研究センター運営支援 等)	1	2	3	1	2	3	4	1	2
14. 産業集積促進 (企業立地促進助成/ナノテラ ス利活用等)	1	2	3	1	2	3	4	1	2

※1 (公財) 仙台市産業振興事業団

仙台市によって平成8年11月に設立された、仙台都市圏の中核的な中小企業支援機関の一つ。仙台市や東北域内外の支援機関と連携しつつ、中小企業の状況に合わせた、多様な支援を提供しています。(起業支援、経営課題の解決に向けた各種無料相談やIT導入・利活用支援、人材確保・育成、販路開拓支援、産学連携による新事業展開支援等)

詳細は、団体ホームページ(https://www.siip.city.sendai.jp/index.html)をご覧ください。



※2 リサーチコンプレックス

一定のエリアに集積している研究機関、企業、大学などがそれぞれの活動を融合させ、異分野融合による最先端の研究開発、成果の事業化、人材育成等を一体的・統合的に展開するための複合型イノベーション推進基盤です。

設問 6 - 2 仙台市及び(公財)仙台市産業振興事業団に期待すること、仙台市の経済を発展・活性 化させるためのアイディア、ビジネスを行う上で課題となっている制度・規制等についてお聞かせくだ さい(自由記述)。

Instagram・Facebook で市経済局の補助金やイベント・ロールモデル企業等を発信しています







仙台市経済局 Facebook



SENDAI CORE COMPANY Instagram